

秋田県硬質工具材料研究会

本研究会について

目的: 本研究会では、産学官が協力して硬質工具材料技術に関する技術交流を図り、硬質工具材料技術を利用した新材料開発や新製品開発などを目指すことにより、この分野における技術の高度化を図るとともに、会員相互の啓発と親睦を図り、本県の工業の発展に資することを目的としています。

会長: 秋田大学名誉教授 泰松 齊

会員: 企業 5社、大学・支援機関等 3機関

設立: 2005年(平成17年)5月

主な活動内容

主な活動として、役員会、総会、技術講演会、技術講習会、見学会等を行っており、硬質工具材料技術に関する技術交流および情報の交換を進めております。また、秋田大学と当センターで開発した硬質セラミックスの工具材料への展開をはじめ、産学官が協力して、硬質工具材料(リーマ、ドリル等)の開発と技術の高度化を推進しております。



技術講演会
(硬質材料の専門家による講演)



工具試作品
(WC-SiC系硬質セラミックス)

